

**食品に関するリスクコミュニケーション～食中毒予防対策などを中心とした食品安全への取り組みについて～**  
**(平成19年6月15日開催：福岡市)**  
**アンケート集計結果**

参加人数 120名  
 アンケート回答者数 87名 回答率 72.5%

Q1 ご自身について、ご回答ください。		
<b>1 性別</b>		
1 男性	33	( 37.9%)
2 女性	50	( 57.5%)
<b>2 年齢</b>		
1 ～19歳	0	( 0.0%)
2 20歳代	18	( 20.7%)
3 30歳代	24	( 27.6%)
4 40歳代	17	( 19.5%)
5 50歳代	20	( 23.0%)
6 60歳代	5	( 5.8%)
7 70歳～	2	( 2.3%)
<b>3 ご所属</b>		
1 消費者(団体を含む)	12	( 13.8%)
2 生産者	1	( 1.2%)
3 製造・加工業	12	( 13.8%)
4 流通・販売業	5	( 5.8%)
5 報道関係者	0	( 0.0%)
6 行政関係(独法含む)	31	( 35.6%)
7 その他	25	( 28.7%)
<b>4 本日参加された目的</b>		
1 食品の安全性の問題に関心があるため	46	( 52.9%)
2 国における食品安全確保に関する取組を知るため	31	( 35.6%)
3 食中毒予防対策について知るため	53	( 60.9%)
4 パネリストや参加者の意見を聴くため	29	( 33.3%)
5 意見・要望を述べるため	1	( 1.2%)
6 その他	3	( 3.5%)

Q2 本日のリスクコミュニケーションの実施について、何でお知りになりましたか。		
1 新聞	0	( 0.0%)
2 ラジオ	0	( 0.0%)
3 雑誌、情報誌、自治体広報紙等	2	( 2.3%)
4 ポスター又はちらし	2	( 2.3%)
5 ホームページ	8	( 9.2%)
6 所属団体からの連絡	67	( 77.0%)
7 その他	7	( 8.1%)

Q3 演者からの説明についてお伺いします。説明内容について、十分に理解することができましたか		
1 できた	23	( 26.4%)
2 おおむねできた	58	( 66.7%)
3 あまりできなかった	1	( 1.2%)
4 できなかった	1	( 1.2%)
<b>SQ1 十分に理解することができなかった理由は次のどれですか。(当てはまるものを全て)</b>		
1 用語など内容が理解しにくい。	0	
2 説明資料が見にくい。	3	
3 説明が聞き取りにくい。	2	
4 自分が理解していることとは異なる説明である。	0	
5 その他	1	

Q4 本日のリスクコミュニケーションについてお尋ねします。パネルディスカッション・意見交換での議論の内容等について理解できましたか？		
1 できた	17	( 19.5%)
2 おおむねできた	49	( 56.3%)
3 あまりできなかった	1	( 1.2%)
4 できなかった	0	( 0.0%)
<b>SQ1 十分に理解することができなかった理由は何ですか(当てはまるものを全て)</b>		
1 用語など発言の内容が理解しにくい。	1	
2 発言が聞き取りにくい。	0	
3 その他	0	

Q5 以下の設問について、〔意見交換会に参加する前〕、〔意見交換会に参加して〕で当てはまるものを1つずつ選んでください

1. 食中毒予防に関する国や自治体の取組について

〔意見交換会に参加する前〕

1 知っていた	35	( 40.2%)
2 少し知っていた	36	( 41.4%)
3 知らなかった	8	( 9.2%)

〔意見交換会に参加して〕

1 理解が深まった	59	( 67.8%)
2 変化なし	14	( 16.1%)
3 わからなくなった	0	( 0.0%)

2. 食中毒の原因（原因となりやすい食品等）及びその予防方法について

〔意見交換会に参加する前〕

1 知っていた	54	( 62.1%)
2 少し知っていた	20	( 23.0%)
3 知らなかった	5	( 5.8%)

〔意見交換会に参加して〕

1 理解が深まった	60	( 69.0%)
2 変化なし	16	( 18.4%)
3 わからなくなった	0	( 0.0%)

3. 日常業務や日々の食生活に今回の内容を活用できると思いますか

〔意見交換会に参加する前〕

1 とても思う	36	( 41.4%)
2 まあまあ思う	32	( 36.8%)
3 あまり思わない	5	( 5.8%)
4 ほとんど思わない	1	( 1.2%)

Q6 本日のリスクコミュニケーションについてお尋ねします。パネルディスカッション・意見交換において、自分とは異なる見解の発言はありましたか？

1 あった	6	( 6.9%)
2 なかった	56	( 64.4%)

SQ1 異なる見解の発言の趣旨は理解することができましたか。

1 できた	6	
2 おおむねできた	7	
3 あまりできなかった	0	
4 できなかった	0	

SQ2 発言の趣旨が十分に理解することができなかった理由は何ですか。

1 そのような見解に立つことが信じられない。	0
2 そのような見解に立つ理由が述べられていなかった。	1
3 その他	0

Q7 本日のリスクコミュニケーションの進め方についてお尋ねします。

1)良かったと思う点

いろいろな分野の方の意見が聞けて良かったと思います。  
 簡単な表現で説明いただいたことは、よく理解できた。  
 一般市民にもわかりやすかったのではないと思う。  
 資料等がとても見やすく、理解しやすかった。  
 今後の衛生管理に役立つ考え方をいくつか入手出来た。  
 一般の消費者にも分かりやすい内容だった。  
 「手洗い」でなく「手ひたし」は本当だと思う。  
 調理工程の話etc.わかりやすかった。  
 いろいろな視点でのことを聞くことができた。  
 多岐にわたって活動の説明があり、だいたいの概要を理解できた。  
 スライドが見やすかったのと、声がちゃんと聞こえていたこと。  
 一般企業の衛生管理については、あまり聞く機会がないので参考になりました。  
 ディスカッションのコーディネーターさんは進め方がうまいと思う。実際の工場での衛生管理は参考になった。  
 フロアから質問が出来る点。  
 行政担当者としては現状の把握などが非常にまとまった状態で知ることが出来たので、非常に有意義でした。一般の方には少しボリュームが大きかったかもしれませんが。  
 ノロの免疫の話。  
 厚生労働省の管理、保健所の管理、食品業界、製造者の努力など、一般家庭では注意しない管理・流通・消費の苦労が多いことを知りたい。  
 食中毒の原因等、再確認出来たので良かったです。また、いろいろな面での話が聞けた。  
 スライドを使って進行してあったので、わかりやすかった。  
 様々な立場の方をパネリストにされた事は良かったと思います。  
 場所がいいです。交通の便がよく、雨にも濡れず助かりました。  
 行政・民間企業の話が聞けたのでよかった。参考になりました。特に、プライムデリカカーコンビニ弁当など。大量生産について興味があったので良かった。  
 プライムデリカ(株)の衛生管理の説明。  
 パネルディスカッションで貴重な意見が聞け良かった。

## 2)改善すべきと思う点

内容がかぶっていたため、同じ話の繰り返しだった。前もって内容を調整した方がいいと思う。

時間配分(取組説明に重きを置くのか、意見交換に重きを置くかで時間配分を考えるべきでしょうか?)

行政3名の話はかぶりが多かった。内容のすりあわせをすべき。時間配分に無理を感じる。1人15分は話しにくい?

休憩なしのプレゼンテーションが長すぎて疲れる。各プレゼンターへの時間厳守を。

説明したいことはたくさんあると思うが、時間厳守でお願いしたい。特に行政関係者。

内容が盛り沢山なので、時間が足りなかったと思います。もう少しポイントを絞った方がいいのではないのでしょうか?

一人一人の時間が長く、パネルディスカッションの時間が短かったこと。

タイムスケジュール通りに進行するようにすべき。パネルディスカッションの時間は確保した方がいい。

指定時間内で報告は終了させること。行政の方々の報告はダブリ部分も多く、無駄が多い。事前の内容調整が必要と思う。途中で聞けなくなってしまう。

全て。

消費者向けに開催するとよい。

フロアからの声があがらなかったことはなかった。

似たような題目が多く、展開のテンポがゆっくり(前半)。

実例報告をもう少し取り入れたらどうでしょうか。

見やすい資料の作成(パワーポイントそのままで見にくい)。

行政に関わる人間には当たり前すぎるし、一般の消費者にとっては、少し事前知識がある内容があった(例えば、O157やカンピロバクターが動物に当たり前に存在することは、専門家なら知っているが、一般人は知らない)。

文字が小さくて見にくい。画面の文字をただ読んでいるだけでは、あまり意味がないと思う。

時間配分。

何も資料がなく講演を聞いていても頭に入りづらい事も多く、目で見て理解できることも多いと思うので、簡単な資料でもいいので資料があった方が分かりやすかった(食品衛生協会)。

各論のボリュームが少し多いと思います。時間がパネルディスカッションに食い込んでしまい、聴聞者の集中力にも影響があると思います。

福岡県食品衛生協会指導員の方の話は、パワーポイントを使用していないのでわかりにくい。内容は、法律のことは難しいので、実際の実施していることだけでよい。

一般家庭の食品の消費の形態が多く変化していると感じましたが、家族の自己責任で健全な食生活を営みたいと思う。その面の指導もお願いしたい。

時間通りに終わってほしかった。

食中毒について同じような内容で、数名の方が話されるのは、少々時間のロスを感じました。

時間が長かった。

予定時間と実際にかかる時間が違いすぎる。各演者に協力をお願いする。

説明者が多い。説明者が時間を守らない。

## Q8 その他、今回のリスクコミュニケーションについて、お気づきの点がありましたら記入願います。

会場からの意見を求めるなら、メモ書き提出でもした方がいいのではないか。全体的に時間が不足している感じがあった。

発表が多く時間通りに進行できなかった。時間配分を適正にしてほしかった。

食品衛生協会の発表は不要。より具体的な事例に関する話があれば、もっと興味深い内容になると思う。

食中毒予防対策について、資料1～5にわかれて話していただき、とても理解することができました。これからいっそう食中毒予防に気をつけたいと思います。

どこかの省のタウンミーティングで問題になったが、この程度の内容では次に参加したいという気持ちにならない。もっと違った内容にしない限り、身内の集まりに終わるのではないか。一般参加者より。

パネルディスカッション前の講習時間が長すぎると感じました。ディスカッションの時間を長くした方がいい。

ご苦労が多いとは思いますが。回を重ねることが大事。

発言しにくい。

もっと一般消費者向けに開催すると良い。

予測不能なリスク管理について意見を聞きたい。

新たな情報を得ることが出来良かった。プライムデリカの様子、実際の工場での話が聞けて参考になりました。

時間通りに進めてほしい!。コーディネーターがフロアに意見を求めるのは、本来のリスコミからはずれる。最後に質問とか意見のみを聞くべき。「どうですか?何かないですか?」は、時間のムダです。

パネルディスカッションの方を重点的に行った方がいいように思えます。